東京海上Rogge
世界ハイブリッド証券ファンド
（通貨選択型）
米ドルコース（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第172期（決算日　2026年４月17日）
第173期（決算日　2026年５月18日）
第174期（決算日　2026年６月17日）
第175期（決算日　2026年７月17日）
第176期（決算日　2026年８月17日）
第177期（決算日　2026年９月17日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）米ドルコース（毎月分配型）」は、このたび、第177期の決算を行いましたので、第172期～第177期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント
東京都千代田区丸の内１－８－２　鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口
東京海上アセットマネジメント　サービスデスク　0120-712-016
受付時間：営業日の９時～17時
https://www.tokiomarineam.co.jp/

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券 （課税上は株式投資信託として取扱われます。）		
信託期間	2011年11月８日から2031年９月17日		
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。		
主要投資対象	東京海上Rogge 世界ハイブリッド 証券ファンド （通貨選択型） 米ドルコース （毎月分配型）		主に世界の金融機関が発行するハイブリッド証券（劣後債、優先出資証券など）等を投資対象とする外国投資信託「東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドー米ドルクラス」と、主に円建て短期公社債およびコマーシャル・ペーパー等に投資する親投資信託「東京海上マネーマザーファンド」を主要投資対象とします。
		東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドー米ドルクラス	世界の金融機関が発行するハイブリッド証券等を主要投資対象とします。
		東京海上 マネーマザーファンド	円建て短期公社債およびコマーシャル・ペーパーなどを主要投資対象とします。
投資制限	東京海上Rogge 世界ハイブリッド 証券ファンド （通貨選択型） 米ドルコース （毎月分配型）		・株式への直接投資は行いません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
		東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドー米ドルクラス	原則として、純資産総額の10％を超える借入れは行わないものとします。
		東京海上 マネーマザーファンド	・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資は、円貨で約定し円貨で決済するもの（為替リスクの生じないもの）に限ります。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。		

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、－印は組み入れまたは売買がないことなどを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
148期(2024年４月17日)	13,482	110	2.9	0.0	99.4	6,726
149期(2024年５月17日)	13,690	110	2.4	0.0	98.9	7,238
150期(2024年６月17日)	13,809	110	1.7	0.0	98.5	7,382
151期(2024年７月17日)	13,968	110	1.9	0.0	99.0	7,409
152期(2024年８月19日)	13,085	110	△5.5	0.0	99.0	6,880
153期(2024年９月17日)	12,503	110	△3.6	0.0	98.5	6,598
154期(2024年10月17日)	13,235	110	6.7	0.0	98.9	6,894
155期(2024年11月18日)	13,505	110	2.9	0.0	98.9	6,785
156期(2024年12月17日)	13,450	110	0.4	0.0	99.0	6,538
157期(2025年１月17日)	13,347	110	0.1	0.0	99.3	6,453
158期(2025年２月17日)	13,133	110	△0.8	0.0	98.6	6,350
159期(2025年３月17日)	12,669	110	△2.7	0.0	98.8	6,176
160期(2025年４月17日)	11,996	110	△4.4	0.0	99.1	5,850
161期(2025年５月19日)	12,335	110	3.7	0.0	98.7	6,016
162期(2025年６月17日)	12,169	110	△0.5	0.0	98.6	5,865
163期(2025年７月17日)	12,528	110	3.9	0.0	96.9	5,973
164期(2025年８月18日)	12,470	110	0.4	0.0	98.8	5,824
165期(2025年９月17日)	12,390	110	0.2	0.0	98.6	5,792
166期(2025年10月17日)	12,710	110	3.5	0.0	98.4	5,839
167期(2025年11月17日)	12,877	110	2.2	0.0	98.9	5,847
168期(2025年12月17日)	12,860	110	0.7	0.0	98.8	5,747
169期(2026年１月19日)	13,083	110	2.6	0.0	99.0	5,717
170期(2026年２月17日)	12,647	110	△2.5	0.0	98.8	5,460
171期(2026年３月17日)	12,859	110	2.5	0.0	98.6	5,364
172期(2026年４月17日)	12,820	110	0.6	0.0	99.0	5,351
173期(2026年５月18日)	12,603	110	△0.8	0.0	98.6	5,242
174期(2026年６月17日)	12,776	110	2.2	0.0	99.0	5,229
175期(2026年７月17日)	12,802	110	1.1	0.0	97.2	5,119
176期(2026年８月17日)	12,412	110	△2.2	0.0	98.5	4,785
177期(2026年９月17日)	11,850	110	△3.6	0.0	98.4	4,507

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

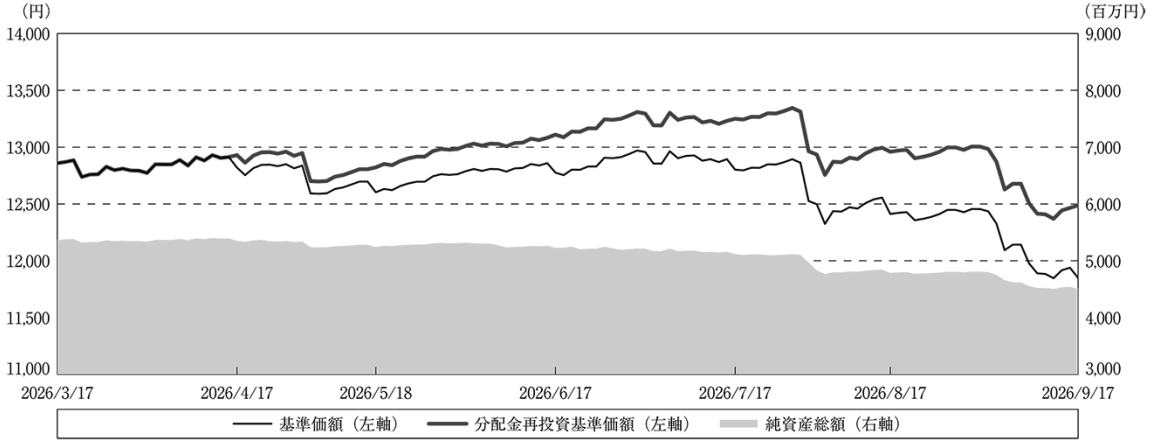
決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	投資信託証券組入比率
			騰落率		
	（期　首）	円	%	%	%
	2026年３月17日	12,859	－	0.0	98.6
第172期	３月末	12,795	△0.5	0.0	98.5
	（期　末）				
	2026年４月17日	12,930	0.6	0.0	99.0
	（期　首）				
	2026年４月17日	12,820	－	0.0	99.0
第173期	４月末	12,838	0.1	0.0	98.2
	（期　末）				
	2026年５月18日	12,713	△0.8	0.0	98.6
	（期　首）				
	2026年５月18日	12,603	－	0.0	98.6
第174期	５月末	12,756	1.2	0.0	98.6
	（期　末）				
	2026年６月17日	12,886	2.2	0.0	99.0
	（期　首）				
	2026年６月17日	12,776	－	0.0	99.0
第175期	６月末	12,939	1.3	0.0	99.2
	（期　末）				
	2026年７月17日	12,912	1.1	0.0	97.2
	（期　首）				
	2026年７月17日	12,802	－	0.0	97.2
第176期	７月末	12,526	△2.2	0.0	95.4
	（期　末）				
	2026年８月17日	12,522	△2.2	0.0	98.5
	（期　首）				
	2026年８月17日	12,412	－	0.0	98.5
第177期	８月末	12,456	0.4	0.0	98.5
	（期　末）				
	2026年９月17日	11,960	△3.6	0.0	98.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○運用経過

（2026年３月18日～2026年９月17日）

■作成期間中の基準価額等の推移



第172期首：12,859円
第177期末：11,850円（既払分配金（税込み）：660円）
騰　落　率：△ 2.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2026年３月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

・ハイブリッド証券の利息収入
・堅調な企業ファンダメンタルズやリスク選好の改善を背景にハイブリッド証券のスプレッド（国債との利回り格差）が縮小したこと

マイナス要因

・主要先進国で国債利回りが上昇したこと
・円高米ドル安が進行したこと

■投資環境

【外国債券市場】

当作成期、米国債利回りは中長期債を中心に上昇しました。作成期前半、米国とイスラエルによるイランへの攻撃を契機とした原油価格の高騰を受け、インフレ再燃が強く意識されるなかボラティリティ（変動性）の高い展開となり、米国債利回りは総じて上昇基調で推移しました。作成期後半、ウォーシュ議長のもとでFRB（米連邦準備制度理事会）がフォワードガイダンス（金融政策の先行きを明示する指針）を縮小しつつ政策金利の据え置きを継続するなか、市場ではインフレ再燃や財政悪化への懸念が根強く、利上げ観測が高まったことから、作成期末にかけて米国債利回りは上昇しました。

ドイツ国債利回りは上昇しました。作成期前半、中東情勢の緊迫化を受けて原油価格が急騰し、ECB（欧州中央銀行）による利上げ観測が高まったことから、ドイツ国債利回りは一時大きく上昇しましたが、その後、緊張緩和への期待や原油価格の反落を背景に低下基調で推移しました。作成期後半、中東情勢が再び緊迫化したことに伴う原油価格の上昇や、ユーロ圏インフレ指標の加速などを受けて、ECBによる追加利上げ観測が高まったことから、ドイツ国債利回りは上昇基調で推移しました。

英国債利回りは上昇しました。作成期前半、中東情勢の緊迫化を受けて原油価格が急騰するなか、英国債利回りは一時大きく上昇しましたが、その後、緊張緩和への期待を背景に低下に転じました。作成期後半、中東情勢が再び緊迫化するなか、エネルギー価格主導のインフレ懸念が高まり、英国債利回りは上昇基調で推移しました。

【ハイブリッド証券市場】

当作成期、ハイブリッド証券の価格はおおむね下落しました。堅調な企業ファンダメンタルズや中東情勢緊張緩和への期待からリスク選好が回復したことを受けて、ハイブリッド証券のスプレッドが縮小した一方、AI（人工知能）関連の起債を中心に高水準の社債発行が続くなか、インフレや財政悪化懸念を背景に主要国の国債利回りが上昇したことは、価格下落の要因となりました。

【為替市場】

米ドル円為替レートは円高米ドル安となりました。作成期初、中東情勢の緊迫化に伴う原油高と「有事のドル買い」が円安圧力となる一方、政府・日銀による円買い介入への警戒が根強いなか、米ドル円為替レートは狭いレンジ内で推移しました。2026年４月末の為替介入を機に一時円高が進行したものの、エネルギー高に加え、日銀の金融政策正常化が遅れ気味だったことなどから、その後も緩やかな円安傾向が続きました。７月末の日米協調円買い介入を経た後も、財政悪化懸念などを背景に介入前の水準を窺うまでに円高の巻き戻しが進むなか、ベッセント米財務長官の発言をきっかけに日銀の利上げ加速観測が高まり、作成期末にかけて再び円高米ドル安が進行しました。

■ポートフォリオについて

＜東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）米ドルコース（毎月分配型）＞

「東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドー米ドルクラス」（以下、外国投資信託証券）および「東京海上マネーマザーファンド」（以下、親投資信託）を投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、外国投資信託証券の値動きを反映し、2.9%下落しました。

＜外国投資信託証券＞

作成期間を通じて、ハイブリッド証券等の組入比率を高位に維持しました。

当作成期は、発表された経済指標や主要中央銀行の動向などが相場変動の要因となるなか、発行体の財務状況を改めて精査し、市場流動性などを勘案して運用しました。

また、原資産通貨売り／米ドル買いの為替取引を行い、実質的に米ドルの通貨比率を高位に保つ運用を行いました。

以上の運用の結果、基準価額（分配金再投資）は下落しました。

＜親投資信託＞

元本の安全性と流動性を重視し、国債などを中心とする円建て短期公社債に投資してプラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額は0.4%上昇しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。また、運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

分配金は、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
	2026年３月18日～2026年４月17日	2026年４月18日～2026年５月18日	2026年５月19日～2026年６月17日	2026年６月18日～2026年７月17日	2026年７月18日～2026年８月17日	2026年８月18日～2026年９月17日
当期分配金	110	110	110	110	110	110
（対基準価額比率）	0.851%	0.865%	0.854%	0.852%	0.878%	0.920%
当期の収益	50	50	60	50	52	52
当期の収益以外	60	60	50	60	57	57
翌期繰越分配対象額	5,468	5,411	5,364	5,343	5,286	5,229

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

＜東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）米ドルコース（毎月分配型）＞

外国投資信託証券および親投資信託を投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちます。

＜外国投資信託証券＞

米国では、雇用が総じて堅調に推移するなか、FRBはウォーシュ議長のもとでインフレ目標の達成に向けて金融引き締め的なスタンスを維持すると見られます。財政懸念が根強いなか、2027年前半にかけて利上げ観測がさらに強まることも予想され、長期金利には上昇圧力がかかりやすい状況が続くと見られます。欧州では、長引く中東情勢の不安定化に伴う原油高を背景にインフレの上振れリスクが高まるなか、ECBは2027年前半にかけて、物価動向を見極めながら段階的に政策金利の引き上げを行う公算が大きいと見られます。

金融セクターに関しては、今後も局所的な信用不安を警戒する必要がありますが、これまでの金融危機を受けた規制強化もあり、金融機関の多くが過去に比べて健全な財務状況にあることや、欧米金融当局による金融市場の安定化に向けた流動性支援策などが、ハイブリッド証券市場の下支え要因になると考えます。

このような市場環境下、財務状況が健全と考える米国、英国、ユーロ圏、北欧などの金融機関を中心に引き続き財務状況を精査し、ハイブリッド証券等の組入比率について現在の水準を維持する方針です。

また、原資産通貨売り／米ドル買いの為替取引を行い、実質的に米ドルの通貨比率を高位に保つ運用を行います。

＜親投資信託＞

国債などを中心とする円建て短期公社債および短期金融商品を投資対象として運用することにより、安定したプラスの収益の確保に努める方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2026年３月18日～2026年９月17日）

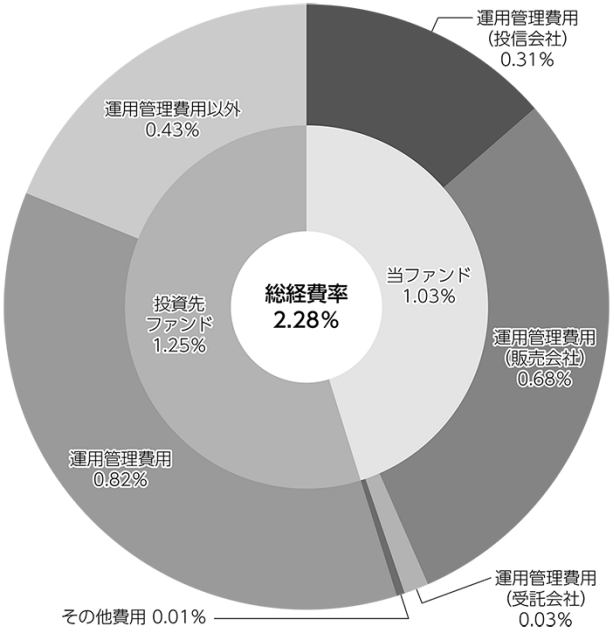
項目	第172期～第177期 金額	第172期～第177期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	65	0.512	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(20)	(0.155)	＊委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
（販売会社）	(44)	(0.344)	＊購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(2)	(0.013)	＊運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.006	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.006)	＊監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合計	66	0.518	
作成期間の平均基準価額は、12,718円です。			

（注）作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）消費税は報告日の税率を採用しています。
（注）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◯総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.28％です。



（単位：%）

総経費率（①＋②＋③）	**2.28**
①当ファンドの費用の比率	1.03
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.82
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.43

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
（注）投資先ファンドの費用は、「東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」の費用を基に算出しています。

○売買及び取引の状況

（2026年３月18日～2026年９月17日）

投資信託証券

銘柄			第172期～第177期			
			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
			千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	ケイマン	東京海上ストラテジック・トラスト－東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド－米ドルクラス	－	－	34	600,000

（注）金額は受渡代金です。

○利害関係人との取引状況等

（2026年３月18日～2026年９月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年９月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第171期末	第177期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
東京海上ストラテジック・トラスト－東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド－米ドルクラス	302	268	4,432,808	98.4
合計	302	268	4,432,808	98.4

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第171期末	第177期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
東京海上マネーマザーファンド	9	9	10

○投資信託財産の構成

（2026年９月17日現在）

項目	第177期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	4,432,808	97.4
東京海上マネーマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	120,277	2.6
投資信託財産総額	4,553,095	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第172期末	第173期末	第174期末	第175期末	第176期末	第177期末
	2026年４月17日現在	2026年５月18日現在	2026年６月17日現在	2026年７月17日現在	2026年８月17日現在	2026年９月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	**5,406,517,045**	**5,292,860,792**	**5,278,819,403**	**5,168,287,426**	**4,835,437,172**	**4,553,095,761**
コール・ローン等	110,149,914	123,415,813	104,321,054	110,045,319	118,961,042	120,274,141
投資信託受益証券(評価額)	5,296,354,906	5,169,432,494	5,174,485,509	4,978,229,109	4,716,462,896	4,432,808,339
東京海上マネーマザーファンド(評価額)	10,100	10,107	10,113	10,121	10,128	10,137
未収入金	－	－	－	80,000,000	－	－
未収利息	2,125	2,378	2,727	2,877	3,106	3,144
(B) 負債	**55,060,450**	**50,370,553**	**49,479,523**	**48,377,026**	**49,554,440**	**45,936,293**
未払収益分配金	45,915,839	45,756,104	45,024,307	43,992,008	42,415,404	41,840,019
未払解約金	4,466,734	－	－	－	2,812,233	－
未払信託報酬	4,627,755	4,565,009	4,407,478	4,338,036	4,280,448	4,052,383
その他未払費用	50,122	49,440	47,738	46,982	46,355	43,891
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	**5,351,456,595**	**5,242,490,239**	**5,229,339,880**	**5,119,910,400**	**4,785,882,732**	**4,507,159,468**
元本	4,174,167,201	4,159,645,831	4,093,118,870	3,999,273,504	3,855,945,861	3,803,638,172
次期繰越損益金	1,177,289,394	1,082,844,408	1,136,221,010	1,120,636,896	929,936,871	703,521,296
(D) 受益権総口数	**4,174,167,201口**	**4,159,645,831口**	**4,093,118,870口**	**3,999,273,504口**	**3,855,945,861口**	**3,803,638,172口**
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	**12,820円**	**12,603円**	**12,776円**	**12,802円**	**12,412円**	**11,850円**

（注）当ファンドの第172期首元本額は4,171,635,713円、第172～177期中追加設定元本額は41,634,005円、第172～177期中一部解約元本額は409,631,546円です。

（注）上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

（注）上記表中の１万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項目	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
	2026年３月18日～2026年４月17日	2026年４月18日～2026年５月18日	2026年５月19日～2026年６月17日	2026年６月18日～2026年７月17日	2026年７月18日～2026年８月17日	2026年８月18日～2026年９月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	**27,278,600**	**26,994,781**	**26,385,446**	**26,004,274**	**24,711,079**	**24,210,709**
受取配当金	27,225,807	26,936,598	26,334,574	25,938,280	24,618,447	24,139,525
受取利息	52,793	58,183	50,872	65,994	92,632	71,184
(B) 有価証券売買損益	**7,265,331**	**△ 66,973,280**	**93,788,939**	**32,839,197**	**△ 128,507,607**	**△ 192,075,454**
売買益	7,265,235	119,795	95,045,801	33,739,613	3,150,737	1,534,026
売買損	96	△ 67,093,075	△ 1,256,862	△ 900,416	△ 131,658,344	△ 193,609,480
(C) 信託報酬等	**△ 4,677,877**	**△ 4,614,449**	**△ 4,455,216**	**△ 4,385,018**	**△ 4,326,803**	**△ 4,096,274**
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	**29,866,054**	**△ 44,592,948**	**115,719,169**	**54,458,453**	**△ 108,123,331**	**△ 171,961,019**
(E) 前期繰越損益金	**536,312,022**	**542,493,302**	**468,657,566**	**546,041,462**	**558,726,450**	**420,972,459**
(F) 追加信託差損益金	**657,027,157**	**630,700,158**	**596,868,582**	**564,128,989**	**521,749,156**	**496,349,875**
（配当等相当額）	（ 1,717,460,606）	（ 1,687,519,951）	（ 1,636,976,879）	（ 1,580,422,614）	（ 1,501,621,043）	（ 1,463,138,875）
（売買損益相当額）	（△1,060,433,449）	（△1,056,819,793）	（△1,040,108,297）	（△1,016,293,625）	（△ 979,871,887）	（△ 966,789,000）
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	**1,223,205,233**	**1,128,600,512**	**1,181,245,317**	**1,164,628,904**	**972,352,275**	**745,361,315**
(H) 収益分配金	**△ 45,915,839**	**△ 45,756,104**	**△ 45,024,307**	**△ 43,992,008**	**△ 42,415,404**	**△ 41,840,019**
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	**1,177,289,394**	**1,082,844,408**	**1,136,221,010**	**1,120,636,896**	**929,936,871**	**703,521,296**
追加信託差損益金	631,982,154	605,742,283	576,402,988	540,133,348	502,469,427	477,331,685
（配当等相当額）	（ 1,692,415,603）	（ 1,662,562,076）	（ 1,616,511,285）	（ 1,556,426,973）	（ 1,482,341,314）	（ 1,444,120,685）
（売買損益相当額）	（△1,060,433,449）	（△1,056,819,793）	（△1,040,108,297）	（△1,016,293,625）	（△ 979,871,887）	（△ 966,789,000）
分配準備積立金	590,089,430	588,626,506	579,056,368	580,503,548	555,975,052	544,820,115
繰越損益金	△ 44,782,190	△ 111,524,381	△ 19,238,346	－	△ 128,507,608	△ 318,630,504

（注）**(B)有価証券売買損益**は、各期末の評価換えによるものを含みます。
（注）**(C)信託報酬等**は、消費税等相当額を含めて表示しています。
（注）**(F)追加信託差損益金**は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。
（注）分配金の計算過程は以下の通りです。

項目	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
	2026年３月18日～2026年４月17日	2026年４月18日～2026年５月18日	2026年５月19日～2026年６月17日	2026年６月18日～2026年７月17日	2026年７月18日～2026年８月17日	2026年８月18日～2026年９月17日
a. 配当等収益(費用控除後)	23,584,481円	22,380,332円	25,407,081円	24,066,535円	20,384,277円	20,114,436円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	11,627,009円	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	1,717,460,606円	1,687,519,951円	1,636,976,879円	1,580,422,614円	1,501,621,043円	1,463,138,875円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	587,375,785円	587,044,403円	578,208,000円	564,806,371円	558,726,450円	547,527,508円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	2,328,420,872円	2,296,944,686円	2,240,591,960円	2,180,922,529円	2,080,731,770円	2,030,780,819円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	5,578円	5,521円	5,474円	5,453円	5,396円	5,339円
g. 分配金	45,915,839円	45,756,104円	45,024,307円	43,992,008円	42,415,404円	41,840,019円
h. 分配金(１万口当たり)	110円	110円	110円	110円	110円	110円

○分配金のお知らせ

	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
１万口当たり分配金（税込み）	110円	110円	110円	110円	110円	110円

（注）分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
（注）分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
（注）分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。
（注）元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

2026年４月１日付で、「一般社団法人投資信託協会」は「一般社団法人日本投資顧問業協会」と合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更したことに伴い、所要の約款変更を行いました。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2026年９月17日現在）

＜東京海上マネーマザーファンド＞

下記は、東京海上マネーマザーファンド全体(5,095千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債　種類別開示

区分	第177期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	4,000	3,996	76.7	－	－	－	76.7
	(3,000)	(2,996)	(57.5)	(－)	(－)	(－)	(57.5)
合計	4,000	3,996	76.7	－	－	－	76.7
	(3,000)	(2,996)	(57.5)	(－)	(－)	(－)	(57.5)

（注）（ ）内は非上場債で内書きです。
（注）組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合です。
（注）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄	第177期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
第1396回国庫短期証券	－	3,000	2,996	2026/10/26
第465回利付国債（２年）	0.4	1,000	999	2026/10/１
合計		4,000	3,996	

（注）株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

〈参考情報〉

東京海上ストラテジック・トラストー
東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド
（日本円クラス／米ドルクラス／豪ドルクラス／ブラジル・レアルクラス）
（外国投資信託　ケイマン諸島籍）の運用状況

東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドは、「東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）」が投資対象とする外国投資信託証券です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形　　態	ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／円建て
運用方針	世界の金融機関が発行するハイブリッド証券等を主要投資対象とし、安定したインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることをめざします。また、為替取引を用いて、各クラスで定められた通貨（日本円クラス＝日本円、米ドルクラス＝米ドル、豪ドルクラス＝豪ドル、ブラジル・レアルクラス＝ブラジル・レアル）への投資効果を追求します。
主な投資制限	原則として、純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。
収益分配	原則として、毎月分配を行います。
信託期間	原則として2031年９月10日まで
決　算　日	原則として毎年２月末日
信託報酬等	ファンドの純資産総額に対し年率0.667%を乗じて得た額が投資顧問会社、副投資顧問会社、管理会社、副管理会社、保管銀行ならびに事務代行会社への報酬の合計額としてファンドから支払われます。またファンドの純資産総額に対し年率0.01%（ただし、年額10,000米ドルを下回らないものとします。）を乗じて得た額が受託会社への報酬としてファンドから支払われます。この他、ファンドは、ファンドの設立に係る費用（ファンドの３会計期間にわたり償却）、組入有価証券の売買委託手数料等の取引に要する費用、組入有価証券の保管に要する費用、信託財産に関する租税、監査報酬、法的費用等を負担します。
関係法人	受託会社：CIBC Caribbean Bank and Trust Company(Cayman) Limited 管理会社、保管銀行、事務代行会社：ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A. 副管理会社：MUFGルクスマネジメントカンパニーS.A. 投資顧問会社：東京海上アセットマネジメント株式会社 副投資顧問会社：Allianz Global Investors UK Limited

※資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(1) 損益計算書および純資産変動計算書

	2025年３月１日 ～2026年２月28日 (円)
当期初における純資産額	**29,639,179,794**
収益	
配当金	13,580,798
銀行預金に係る受取利息	18,896,884
債券に係る受取利息（純額）	1,095,239,343
収益合計	**1,127,717,025**
費用	
管理事務代行報酬、管理報酬および保管機関報酬	(34,254,848)
代行協会員報酬	(7,483,044)
販売報酬	(88,802,965)
当座借越に係る支払利息	(303,960)
投資顧問報酬	(183,625,981)
その他の費用	(7,776,510)
専門家報酬	(15,927,502)
副保管機関報酬	(1,572,331)
副管理者報酬	(6,856,229)
受託報酬	(2,749,249)
費用合計	**(349,352,619)**
投資純利益／（損失）	**778,364,406**
投資に係る実現純利益／（損失）	2,254,512,022
為替予約および為替先渡取引に係る実現純利益／（損失）	(688,574,465)
当期実現純利益／（損失）	**1,565,937,557**
以下に係る未実現純利益（損失）の増減	
－投資	1,042,903,162
－為替予約および為替先渡取引	(495,133,710)
－その他の資産および負債の為替換算	7,248,632
	555,018,084
運用による純資産の増加／（減少）額	**2,899,320,047**

（ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.提供の監査財務諸表より作成）

(2) 組入有価証券の明細

2026年２月28日現在

国名	銘柄名	証券種類	償還年月日	利率（%）	通貨	評価額（邦貨建金額）（円）	組入比率（%）
アメリカ	METLIFE INC	期限付劣後債	2035/3/15	6.35	USD	713,121,146	2.7
	GOLDMAN SACHS CAPITAL I	優先出資証券	2034/2/15	6.345	USD	578,423,873	2.2
	BANK OF AMERICA CORP	期限付劣後債	2038/5/14	7.75	USD	564,625,416	2.2
	FIFTH THIRD BANCORP	その他	2032/4/25	4.337	USD	524,881,830	2.0
	JPMORGAN CHASE & CO	期限付劣後債	2030/5/13	2.956	USD	504,709,737	1.9
	LIBERTY MUTUAL GROUP INC	その他	2035/6/26	3.875	EUR	464,981,500	1.8
	FIFTH THIRD FINANCL CORP	その他	2029/1/30	5.982	USD	425,096,554	1.6
	CAPITAL ONE FINANCIAL CO	その他	2033/2/1	5.817	USD	320,851,655	1.2
	STATE STREET CORP	永久劣後債	2030/9/15	6.45	USD	319,996,880	1.2
	BANK OF AMERICA CORP	永久劣後債	2030/5/1	6.625	USD	318,190,055	1.2
	ZIONS BANCORP NA	期限付劣後債	2034/8/19	6.816	USD	317,676,515	1.2
	LIBERTY MUTUAL GROUP INC	期限付劣後債	2026/9/15	4.125	USD	312,300,236	1.2
	HUNTINGTON BANCSHARES	その他	2032/5/17	5.023	USD	279,179,373	1.1
	PINNACLE BANK TN	期限付劣後債	2031/1/15	5.957	USD	277,738,417	1.1
	NEW YORK LIFE INSURANCE	期限付劣後債	2039/11/15	6.75	USD	269,844,374	1.0
	CHUBB INA HOLDINGS LLC	その他	2037/9/15	2.5	EUR	261,029,497	1.0
	CITIGROUP CAPITAL XIII	優先出資証券	2026/3/29	10.29845	USD	204,689,753	0.8
	HARTFORD INSUR GRP INC/T	期限付劣後債	2026/3/29	6.03914	USD	162,812,349	0.6
	DIGITAL DUTCH FINCO BV	その他	2031/10/15	1	EUR	160,831,941	0.6
	ZIONS BANCORP NA	その他	2028/2/9	4.483	USD	159,404,757	0.6
	STATE STREET CORP	永久劣後債	2029/3/15	6.7	USD	122,371,084	0.5
小計（金額・比率）						7,262,756,942	27.8
イギリス	LLOYDS BANKING GROUP PLC	期限付劣後債	2026/9/15	1.985	GBP	899,998,037	3.4
	NATWEST GROUP PLC	期限付劣後債	2030/2/25	3.723	EUR	727,138,466	2.8
	HSBC BANK USA NA	期限付劣後債	2039/1/15	7	USD	459,621,149	1.8
	AVIVA PLC	期限付劣後債	2035/3/3	4	GBP	366,530,557	1.4
	M&G PLC	期限付劣後債	2031/10/20	5.625	GBP	265,049,564	1.0
	NATIONWIDE BLDG SOCIETY	期限付劣後債	2026/5/19	2.625	GBP	229,717,772	0.9
	RL FINANCE NO 4 PLC	期限付劣後債	2039/4/7	4.875	GBP	214,437,264	0.8
	STANDARD CHARTERED PLC	期限付劣後債	2043/1/9	5.3	USD	177,198,784	0.7
	NATIONWIDE BLDG SOCIETY	期限付劣後債	2031/7/14	5.5	GBP	160,494,248	0.6
	BARCLAYS PLC	永久劣後債	2030/6/15	8.5	GBP	112,587,196	0.4
	NATWEST GROUP PLC	期限付劣後債	2026/8/26	2.105	GBP	103,625,806	0.4
	LLOYDS BANKING GROUP PLC	永久劣後債	2035/9/27	6.625	USD	100,851,599	0.4
	HSBC HOLDINGS PLC	永久劣後債	2029/9/11	6.875	USD	32,392,022	0.1
小計（金額・比率）						3,849,642,464	14.7
イタリア	GENERALI	期限付劣後債	2028/6/8	5	EUR	490,808,177	1.9
	INTESA SANPAOLO SPA	その他	2032/11/21	8.248	USD	261,278,304	1.0
	INTESA SANPAOLO SPA	期限付劣後債	2031/6/1	4.198	USD	158,472,044	0.6
小計（金額・比率）						910,558,525	3.5
オーストラリア	AUST & NZ BANKING GROUP	期限付劣後債	2026/5/5	0.669	EUR	348,979,862	1.3
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	期限付劣後債	2026/9/15	1.699	GBP	247,995,050	0.9
小計（金額・比率）						596,974,912	2.3
オランダ	ASR NEDERLAND NV	期限付劣後債	2029/2/2	3.375	EUR	287,161,023	1.1
	ING GROEP NV	永久劣後債	2033/11/16	6.5	USD	254,378,367	1.0
	COOPERATIEVE RABOBANK UA	期限付劣後債	2027/8/30	3.875	EUR	243,108,635	0.9
	ELM BV(HELVETIA SCHWEIZ)	期限付劣後債	2027/9/29	3.375	EUR	175,821,334	0.7
	ING GROEP NV	期限付劣後債	2027/3/9	0.875	EUR	90,221,306	0.3
小計（金額・比率）						1,050,690,665	4.0
スイス	UBS GROUP AG	その他	2030/2/13	3.125	EUR	277,128,249	1.1
	ZURICH FINANCE IRELAND	期限付劣後債	2031/1/19	3	USD	256,532,519	1.0
	ZURICH FINANCE IRELAND	期限付劣後債	2032/2/2	3.5	USD	233,445,939	0.9
	UBS GROUP AG	永久劣後債	2033/11/13	9.25	USD	136,900,626	0.5
小計（金額・比率）						904,007,333	3.5

国名	銘柄名	証券種類	償還年月日	利率（%）	通貨	評価額（邦貨建金額）（円）	組入比率（%）
スペイン	BANCO SANTANDER SA	その他	2035/11/6	5.127	USD	738,178,484	2.8
	CAIXABANK SA	期限付劣後債	2026/3/18	1.25	EUR	534,025,518	2.0
	BANCO SANTANDER SA	期限付劣後債	2027/7/4	2.25	GBP	325,631,748	1.2
	BANCO BILBAO VIZCAYA ARG	期限付劣後債	2033/11/15	7.883	USD	291,204,075	1.1
	BANKINTER SA	その他	2032/11/3	3.25	EUR	275,802,268	1.1
	SANTANDER UK GROUP HLDGS	期限付劣後債	2045/9/15	5.625	USD	223,881,049	0.9
	CAIXABANK SA	期限付劣後債	2027/11/23	6.25	EUR	97,262,676	0.4
	BANCO SANTANDER SA	永久劣後債	2029/11/20	7	EUR	79,646,549	0.3
小計（金額・比率）						2,565,632,367	9.8
ドイツ	COMMERZBANK AG	期限付劣後債	2028/7/5	6.75	EUR	698,921,162	2.7
	DEUTSCHE BANK AG	その他	2031/2/17	1.375	EUR	353,054,227	1.4
	HANNOVER RE	期限付劣後債	2029/7/9	1.125	EUR	291,655,058	1.1
	DEUTSCHE BANK NY	期限付劣後債	2030/10/14	3.729	USD	251,847,347	1.0
	DEUTSCHE BANK AG	期限付劣後債	2036/2/15	4.45	EUR	129,741,650	0.5
小計（金額・比率）						1,725,219,444	6.6
フランス	SOCIETE GENERALE	期限付劣後債	2026/6/30	1.125	EUR	769,960,561	2.9
	AXA SA	永久劣後債	2026/3/4	5.453	GBP	598,056,387	2.3
	GROUPE ACM	期限付劣後債	2031/10/21	1.85	EUR	482,939,175	1.8
	BNP PARIBAS	期限付劣後債	2031/1/19	3.7796	EUR	389,074,366	1.5
	BANQUE FED CRED MUTUEL	その他	2031/11/10	4.75	EUR	296,544,195	1.1
	BNP PARIBAS	期限付劣後債	2026/5/24	2	GBP	208,438,378	0.8
	CREDIT AGRICOLE SA	期限付劣後債	2030/3/18	4.125	EUR	131,909,619	0.5
	AXA SA	永久劣後債	2033/7/16	6.375	EUR	130,126,870	0.5
	BPCE ASSURANCES SA	期限付劣後債	2035/4/22	4.125	EUR	74,660,209	0.3
小計（金額・比率）						3,081,709,760	11.8
日本	MITSUI SUMITOMO INSURANC	永久劣後債	2029/3/6	4.95	USD	491,100,277	1.9
小計（金額・比率）						491,100,277	1.9
フィンランド	NORDEA BANK ABP	期限付劣後債	2027/9/9	1.625	GBP	643,906,977	2.5
	SAMPO OYJ	期限付劣後債	2032/6/3	2.5	EUR	266,542,034	1.0
小計（金額・比率）						910,449,011	3.5
オーストリア	KOMMUNALKREDIT AUSTRIA A	その他	2031/4/1	4.25	EUR	434,067,950	1.7
	ERSTE GROUP BANK AG	期限付劣後債	2030/8/26	3.625	EUR	277,014,384	1.1
小計（金額・比率）						711,082,334	2.7
ベルギー	BELFIUS BANK SA/NV	期限付劣後債	2029/1/5	1.25	EUR	348,527,468	1.3
	AGEAS	期限付劣後債	2029/7/2	3.25	EUR	128,573,218	0.5
小計（金額・比率）						477,100,686	1.8
韓国	HANWHA LIFE INSURANCE	期限付劣後債	2027/2/4	3.379	USD	308,952,765	1.2
小計（金額・比率）						308,952,765	1.2
香港	AIA GROUP LTD	永久劣後債	2026/4/7	2.7	USD	280,306,672	1.1
	AIA GROUP LTD	期限付劣後債	2028/6/9	0.88	EUR	228,587,590	0.9
小計（金額・比率）						508,894,262	1.9
カナダ	ROYAL BANK OF CANADA	期限付劣後債	2035/11/24	6.5	USD	210,306,998	0.8
小計（金額・比率）						210,306,998	0.8
アイルランド	BANK OF IRELAND GROUP	期限付劣後債	2032/10/12	4	EUR	149,037,630	0.6
小計（金額・比率）						149,037,630	0.6
総計						25,714,116,375	98.4

（注）管理会社である「ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.」からの情報提供を受け、その内容を記載しています。
（注）本明細は、現地2026年２月28日現在のデータです。邦貨換算額は、2026年２月28日現在の為替レートで換算しています。
（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
（注）国は、発行体のリスク所在国（資本関連を含む）を記載しています。
（注）償還年月日は、繰上償還条項が付与されている銘柄は基準日以降最初の繰上償還予定日を表示しています。
（注）株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

東京海上マネーマザーファンド

運用報告書　第19期（決算日　2026年８月17日）

（計算期間　2025年８月16日～2026年８月17日）

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、－印は組み入れまたは売買がないことなどを示しています。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率		期中騰落率		
	円	%		%	%	百万円
15期(2022年８月15日)	10,118	0.0	100.66	△0.02	71.1	8
16期(2023年８月15日)	10,119	0.0	100.62	△0.04	69.6	8
17期(2024年８月15日)	10,122	0.0	100.64	0.02	65.6	9
18期(2025年８月15日)	10,149	0.3	101.01	0.37	66.2	9
19期(2026年８月17日)	10,215	0.7	101.70	0.69	87.5	7

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券組入比率
		騰落率		騰落率	
（期　首）	円	%		%	%
2025年８月15日	10,149	－	101.01	－	66.2
８月末	10,151	0.0	101.03	0.02	66.2
９月末	10,155	0.1	101.07	0.06	66.2
10月末	10,159	0.1	101.11	0.10	77.2
11月末	10,162	0.1	101.15	0.14	77.1
12月末	10,166	0.2	101.20	0.19	88.0
2026年１月末	10,171	0.2	101.26	0.25	87.9
２月末	10,176	0.3	101.32	0.30	87.8
３月末	10,183	0.3	101.38	0.37	87.9
４月末	10,190	0.4	101.44	0.43	87.8
５月末	10,197	0.5	101.50	0.49	87.7
６月末	10,203	0.5	101.57	0.56	87.7
７月末	10,211	0.6	101.66	0.64	87.6
（期　末）					
2026年８月17日	10,215	0.7	101.70	0.69	87.5

（注）騰落率は期首比です。

参考指数は無担保コール翌日物金利です。無担保コール翌日物金利は設定日（2008年３月28日）を100として指数化したものです。

○運用経過

（2025年８月16日～2026年８月17日）

■期中の基準価額等の推移

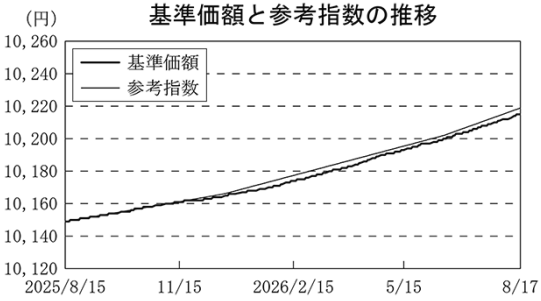
期　首：10,149円
期　末：10,215円
騰落率：　0.7%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因
・安定した利息収入の獲得

マイナス要因
・特にありません

基準価額と参考指数の推移



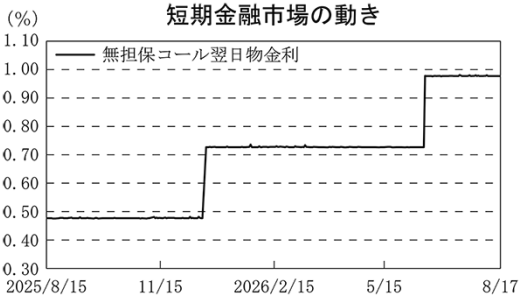
（注）参考指数は、期首（2025年８月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。
（注）参考指数は、無担保コール翌日物金利です。

■投資環境

当期の短期金融市場は、期初、日銀が政策金利を0.50%程度で据え置いたことにより短期金利は同水準を中心に横ばいで推移しましたが、2025年12月に金融政策決定会合で政策金利を0.75%程度へ、さらに2026年６月には1.00%程度へそれぞれ引き上げると、短期金利もそれに応じて上昇しました。日銀の当座預金残高は523兆円程度から425兆円程度に減少していますが、短期金融市場では資金余剰感が強い地合いが継続しており、短期金利の動向に与える影響は限定的でした。

このような状況下、無担保コール翌日物金利は0.48%程度から0.98%程度の間で推移しました。また、３カ月物の短期国債利回りは0.38%程度から1.08%程度の間で推移しました。

短期金融市場の動き



■ポートフォリオについて

元本の安全性と流動性を重視し、国債を中心とする円建て短期公社債などに投資してプラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額は0.7%上昇しました。

○今後の運用方針

国債などを中心とする円建て短期公社債および短期金融商品を投資対象として運用することにより、安定したプラスの収益の確保に努める方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2025年８月16日～2026年８月17日）

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

（2025年８月16日～2026年８月17日）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	30,951	－ (30,000)

（注）金額は受渡代金です。（経過利子分は含まれていません）
（注）（ ）内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

（2025年８月16日～2026年８月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年８月17日現在）

国内公社債

（A）国内（邦貨建）公社債　種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	7,000	6,990	87.5	－	－	－	87.5
	(3,000)	(2,994)	(37.5)	(－)	(－)	(－)	(37.5)
合計	7,000	6,990	87.5	－	－	－	87.5
	(3,000)	(2,994)	(37.5)	(－)	(－)	(－)	(37.5)

（注）（ ）内は、非上場債で内書きです。
（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
（注）評価については、金融商品取引業者、価格情報会社などよりデータを入手しています。

（B）国内（邦貨建）公社債　銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
第1396回国庫短期証券	－	3,000	2,994	2026/10/26
第465回利付国債（２年）	0.4	4,000	3,996	2026/10/１
合計		7,000	6,990	

（注）株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2026年８月17日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	6,990	87.5
コール・ローン等、その他	996	12.5
投資信託財産総額	7,986	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年８月17日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	7,986,701
コール・ローン等	989,674
公社債(評価額)	6,990,987
未収利息	1,788
前払費用	4,252
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	7,986,701
元本	7,818,465
次期繰越損益金	168,236
(D) 受益権総口数	7,818,465口
１万口当たり基準価額(C／D)	10,215円

(注) 当親ファンドの期首元本額は8,927,442円、期中追加設定元本額は０円、期中一部解約元本額は1,108,977円です。

＜元本の内訳＞

東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）マネープール・ファンド	3,654,930円
東京海上・東南アジア株式ファンド	1,100,000円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）円コース（毎月分配型）	991,474円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）豪ドルコース（毎月分配型）	991,474円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月分配型）	991,474円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）米ドルコース（毎月分配型）	9,915円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）ユーロコース（毎月分配型）	9,915円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）資源国通貨バスケットコース（毎月分配型）	9,915円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月分配型）	9,898円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月分配型）	9,898円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド 円コース（年1回決算型）	9,896円
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド 米ドルコース（年1回決算型）	9,896円
東京海上・がんとたたかう投信（為替ヘッジなし）（年１回決算型）	9,890円
東京海上・がんとたたかう投信（為替ヘッジあり）（年１回決算型）	9,890円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

(注) 上記表中の１万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

（2025年８月16日～2026年８月17日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	11,651
受取利息	11,651
(B) 有価証券売買損益	41,534
売買益	41,534
(C) 当期損益金(A＋B)	53,185
(D) 前期繰越損益金	133,350
(E) 解約差損益金	△ 18,299
(F) 計(C＋D＋E)	168,236
次期繰越損益金(F)	168,236

(注) (B)**有価証券売買損益**は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E)**解約差損益金**は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

○お知らせ

2026年４月１日付で、「一般社団法人投資信託協会」は「一般社団法人日本投資顧問業協会」と合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更したことに伴い、所要の約款変更を行いました。